

## ニュース 大崎市が地域づくり総務大臣表彰を受賞

東日本大震災で大崎市が行った取り組みが評価され、地域づくり総務大臣表彰を受賞しました。

大崎市も震災により大きな被害を受けましたが、鳴子温泉地域の旅館組合などに協力をいただき、津波の被害で深刻な状況に陥っていた沿岸部の皆さんを旅館やホテルに受け入れました。受入人数は一時最大 1,071 人となり、地域の皆さんや各種団体などが一体となって、沿岸部で被災した皆さんを支援したことが受賞につながりました。



昨年5月に沿岸部の皆さんを招待して開催された「みやぎ・菜の花フェスティバルinおおさき」

## 催し バイオマス利活用を考える大崎市民のつどい

大崎市のバイオマスタウン構想を推進するため、バイオマス利活用事例発表を通して理解を深めます。ぜひ、参加ください。  
※バイオマスとは、動植物から生まれた再生可能な資源のことです。



軽油の代替燃料を作るため使用済み食用油を回収

日時 2月4日(土) 13時30分～17時  
会場 市民活動サポートセンター3階  
内容 ①基調講演(講師:日本大学大学院教授 野池達也氏) ②バイオマス利活用事例(バイオディーゼル燃料化、たい肥化、木質ペレット化)発表  
定員 50人(先着順)  
料金 無料  
申込 電話またはファクス(住所、氏名、電話番号を明記)で申し込み

◎ NPO 法人宮城マネジメント協会  
☎ 24-9565 ☎ 24-9571

## 表彰

### 宝の都(くに)・活性化貢献賞

「宝の都(くに)・活性化貢献賞」は、本市の将来像「宝の都(くに)・大崎くずっとおおさき・いつかはおおさき」の実現に向け、市民活動の普及、創意と工夫による地域活動を促進することを目的に制定したものです。平成23年に本市の活性化に先導的な活動や役割を果たした方々に感謝の意を込めて、貢献賞を贈呈しました。受賞者(団体)、活動の概要は次のとおりです。(敬称略・順不同)

◎ 政策課政策企画担当 ☎ 23 2 1 2 9



◀左から、藤岡奈穂子後援会竹中修悦会長、藤岡奈穂子さん、伊藤市長、古川工業高校森武彦校長、大貫かんぼやま委員会太田孝会長

**藤岡 奈穂子** (古川地域出身)  
活動概要 平成23年5月、WBC女子世界ミニフライ級王座を獲得した女子プロボクサー。同年9月に初防衛を果たし、震災からの復興を目指す本市の希望の星となっている。

**古川工業高等学校野球部**  
活動概要 大崎地域の悲願であった、初の甲子園出場を達成。被災地の代表として熱闘を繰り広げ、市民のみならず宮城県全体に感動と勇気を与えてくれた。

**大貫かんぼやま委員会** (田尻地域)  
活動概要 地域計画「まじゃらいん さざほざどやっぺし大貫楽好時間割表」を策定し、大貫かんぼやま祭りや大貫宝マップ作成など、地域の特性や資源を生かした活動を実践している。

## 就職支援 就職で悩んでいませんか? 就職支援情報

◆若者の就職支援  
面接対策や書類作成など、就職活動に役立つ①セミナーと②就職相談を行います。  
日時 2月7日(火)・21日(火) ① 10時～② 13時～  
会場 ふるさとプラザ4階 会議室  
対象 39歳以下で求職活動中の求職者  
定員 ① 10人 ② 2人  
申込 電話で申し込み  
◎ みやぎジョブカフェ ☎ 022-217-3562

◆求職者支援制度で「再就職」を目指そう!  
求職者支援制度は、雇用保険を受給できない求職者の早期就職を支援する制度です。  
概要 ①再就職の可能性を高める職業訓練受講が無料②一定の要件を満たす場合、職業訓練受講給付金を支給③ハローワークが訓練受講から修了後まで就職活動をサポート  
※詳しくは、お問い合わせください。  
◎ ハローワーク古川 ☎ 22-2305

◆再就職のための出張相談会  
日時 2月9日(木) 10時～15時  
会場 大崎合同庁舎5階 502・503会議室  
対象 求職活動中の求職者  
※事前の申し込みは必要ありません。  
◎ みやぎ求職者総合支援センター ☎ 022-721-0588

◆おおさき合同就職面接会  
日時 2月22日(水) 14時～16時  
会場 グランド平成(古川駅前大通)  
対象 求職活動中の求職者(参加企業も募集中)  
申込 電話またはファクスで申し込み  
※詳細はウェブサイトでも確認できます。  
◎ 大崎市雇用創造協議会事務局 ☎・☎ 25-9155  
URL <http://osakikoyo.jp/>

◆若者の就労・自立を支援  
「働きたいけど一歩が踏み出せない」「相談相手がない」などで悩んでいる人の相談窓口です。  
日時 月曜日～土曜日 10時～17時  
会場 ふるさとプラザ1階  
対象 おおむね40歳以下で求職中の求職者  
◎ みやぎ北若者サポートステーション ☎ 21-7022

## 平和

### 平和・震災復興への願いを込めて

子どもたちが平和に対する思いや考えを発表する作文コンクールを市では毎年実施していますが、今年度は震災復興作文も募集しました。小・中学校から301作品の応募があり、審査の結果、平和作文の最優秀賞に、古川第二小学校5年・渋谷佳央さんの「けんかはしない」が選ばれました。震災復興作文の最優秀賞には、古川第二小学校5年・島尾桐太さんの「東日本大震災が教えてくれたこと」と、松山中学校3年・鹿野幸輝さんの「東日本大震災を経験して」がそれぞれ選ばれました。

◎ 政策課政策企画担当 ☎ 23 2 1 2 9

平和作文	
★小学生の部 最優秀賞	古川第二小学校5年 渋谷佳央さん けんかはしない
★小学生の部 優秀賞	中山小学校4年 上野勇さん 戦争はいやだ
	中山小学校5年 遊佐真さん もし戦争の時代に生まれたら...
★中学生の部 優秀賞	古川南中学校3年 藤田裕基さん 平和な現代日本に生まれた幸せ

震災復興作文	
★小学生の部 最優秀賞	古川第二小学校5年 島尾桐太さん 東日本大震災が教えてくれたこと
★小学生の部 優秀賞	古川第一小学校6年 佐々木修平さん 復こうへの第一歩
	沼部小学校3年 及川こころさん 今回の震災で感じたこと
★中学生の部 最優秀賞	松山中学校3年 鹿野幸輝さん 東日本大震災を経験して
★中学生の部 優秀賞	古川南中学校3年 松本優さん 共に乗り越えていくために
	松山中学校3年 三浦弘祐さん 東日本大震災

